

# 5か年加速化対策による愛知県河川事業の成果

①

矢作川では、既往洪水(2000年9月東海豪雨)と同程度の降雨による洪水を安全に流下させるため、樹木伐採、河道掘削を実施することにより流下能力を向上させ、再度災害防止及び被害の軽減を図る。

## (1) [対策名] 1-1 流域治水対策

- ◆ 事業名 防災・安全交付金  
(総合流域防災事業)
- ◆ 河川名 やはぎがわ  
矢作川  
(豊田市石野町地先)

## (2) 事業概要

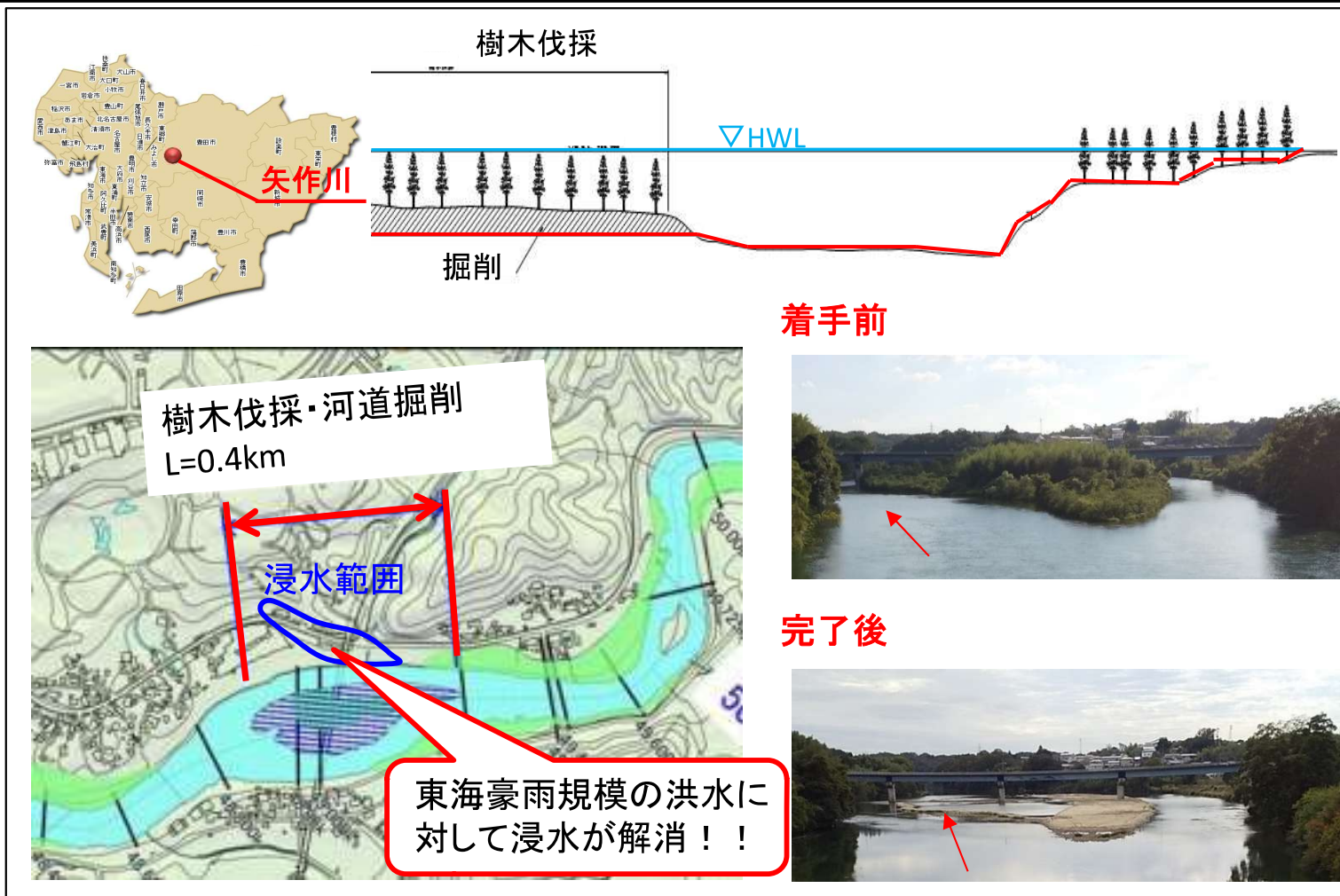
- ◆ 目的: 治水安全度の向上
- ◆ 総事業費: 4.6億円  
(5か年加速化対策事業費: 4.6億円)
- ◆ 整備内容: 樹木伐採・河道掘削  
L=0.4km  
V=37,700m<sup>3</sup>

## (3) 事業スケジュール及び効果

### ◆ 5か年加速化 対策活用



### ◆ 当初計画 (県単独費)



### 〔効果〕

- 樹木伐採・河道掘削を実施することで河積阻害を解消し、洪水時の計算水位(w=1/10)で整備前と比較すると約0.3mの水位低減効果!
- 東海豪雨規模の洪水に対して浸水が解消!